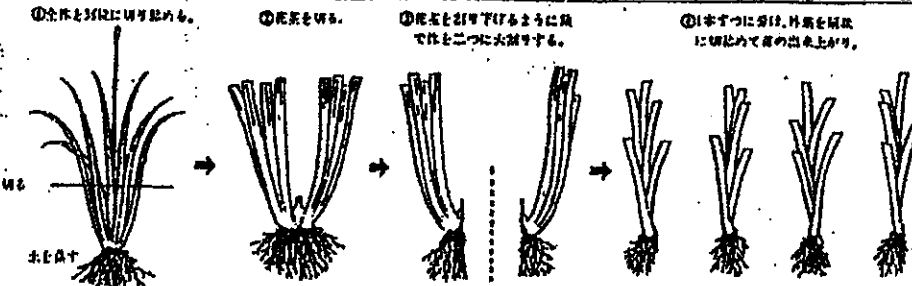

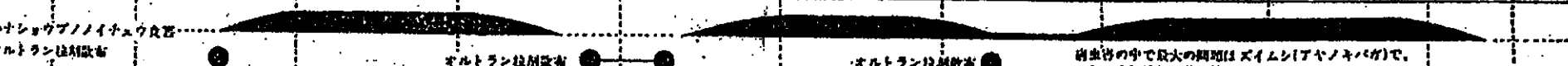
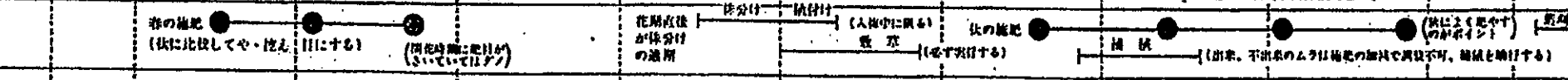



花菖蒲栽培管理一覽

株分け、植付けの方法												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
肥料の効かせ方												
消毒												
地植												
鉢植												

A. 株分けと植付け

時期は、花の終わった直後が最適です。

株分けの方法は、「花菖蒲株分け・植付けの方法」参照してください。

用土は、下記以外に保水性、排水性、適度の保肥力があれば、入手しやすい用土を工夫しても良い。



B. 施肥

株分け後は、秋まで施肥の必要はありません。9月下旬お彼岸の頃に暖効性の化性肥料（チッ素、リン酸、カリ分等量）を十分施す。

C. 病害虫対策

花菖蒲に付く主な害虫は、メイチュウアオムシ・ヨトウムシで新葉をくい荒らしたり、蕾に穴を開けたりする。

浸透性のオルトラン粒剤を鉢土の表面にまいたり、蕾が上がってきたら夜間に鉢の上や葉、花茎をよくみて捕殺する。

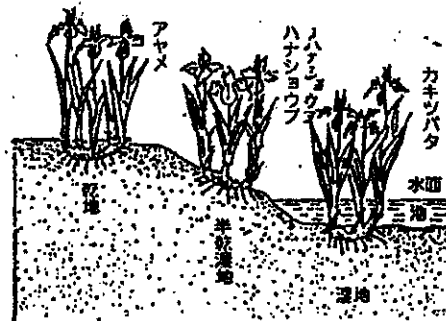
5～6月頃、葉先の部分に鉄さびが着いたような症状が出るとこれがさび病です。もし発生したらその部分を切り取り菌が飛散ないようにビニール袋に入れて捨てます。

ハナショウブ・ノハナショウブ・アヤメ・カキツバタ・ショウブの区別

区別	ハナショウブ	ノハナショウブ	アヤメ	カキツバタ	ショウブ
適地	湿地または乾地	湿地または乾地	乾草地	湿地または浅水地	湿地または乾地
開花期	5月下旬～6月	5月下旬～6月	5月上旬	5月中下旬	6月
葉	幅中位・主脈白	幅中位・主脈白	幅小さく濃緑 色主脈不明瞭	幅小さく黄味 か主脈細	幅やや広く 主脈著しい
花色	紅紫・紫・白 紋り縷輪など	紫	紫まれに白	青紫・白・紫 白・紋りなど	淡青緑色
花径	15cm内外	10cm内外	8cm内外	12cm内外	花穂の長さ 5cm内外
葉の地	あやの科 ハナショウブ の園芸改良品種	あやの科 ハナショウブの 原種	あやの科	あやの科	さといも科 全草特に根 には苦杏仁の精 油が含まれる

絵でみる区別

(適地)



※ ショウブについては、ハナショウブ・ノハナショウブと花形は異なるが半乾湿地

(葉)

(ここで描かれている寸法は実物の約 1/2 である)



主脈が太く長い



並行線ばかり



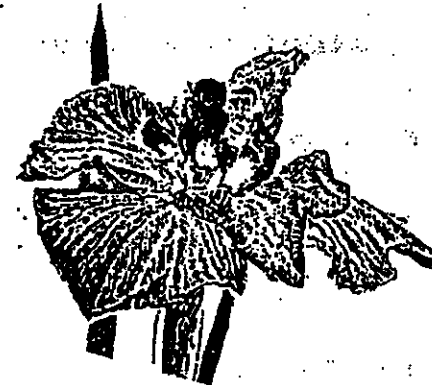
主脈が少し太い

ハナショウブ
ノハナショウブ
ショウブ

アヤメ

カキツバタ

(花形)



ハナショウブ



ノハナショウブ

ハナショウブには 江戸系・肥後系・伊勢系・外国系の種類がある。